

緊急！ 労働災害が激増！！

6月は死亡災害が2件発生！！

上田労働基準監督署管内における労働災害発生状況(休業4日以上)について平成29年7月末時点で前年度より

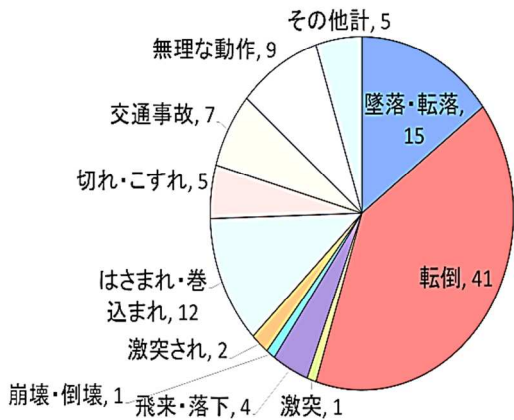
7.4%増加し、累計で102件と**遂に**

100件を突破しました。また平

成29年6月には**死亡災害**が発生し**2人**の尊い命が失われており、誠に憂慮すべき事態となっております。



平成29年(1月1日~7月末日)
事故の型別労働災害発生状況



休業4日以上^の事故の型の順位として、

1位 転倒 (41件)

2位 墜落・転落 (15件)

3位 はさまれ・巻き込まれ (12件)

となっております。

この状況を**対岸の火事と考えず**、**労使双方の一人一人**が、

「労働災害は絶対に起こさない!!!」

という**強い決意**を持って取り組んでください。また**このリーフレット**

を作業場に掲示する等して貴事業場の安全衛生活動にご活用ください。

イラストはイメージです(出典:職場のあんぜんサイト)

H29.8 上田労働基準監督署 安全衛生係



STOP! 転倒災害



プロジェクト

厚生労働省と労働災害防止団体では、**転倒災害**を撲滅するため

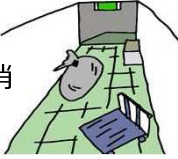


「STOP! 転倒災害プロジェクト」

を推進しています。

事業者の皆さまは、職場の**転倒災害防止対策**を進めていただくとともに、プロジェクトの重点取組期間（2月、6月）には、チェックリスト（最終ページ）を活用した**総点検**を行い、安全委員会などでの調査審議などを経て、**職場環境の改善**を図ってください。

転倒災害防止対策のポイント

▶ 転倒災害を防止することで、安心して作業が行えるようになり、作業効率も上がります。できるところから少しずつ取り組んでいきましょう。

4 S (整理・整頓・清掃・清潔)	転倒しにくい作業方法 「あせらない 急ぐときほど 落ち着いて」	その他の対策
<ul style="list-style-type: none"> 歩行場所に物を放置しない 床面の汚れ（水、油、粉など）を取り除く 床面の凹凸、段差などの解消 	<ul style="list-style-type: none"> 時間に余裕を持って行動 滑りやすい場所では小さな歩幅で歩行 足元が見えにくい状態で作業しない 	<ul style="list-style-type: none"> 作業に適した靴の着用 職場の危険マップの作成による危険情報の共有 転倒危険場所にステッカーなどで注意喚起 

あなたの職場は大丈夫？ 転倒の危険をチェックしてみましょう

チェック項目		<input checked="" type="checkbox"/>
1	通路、階段、出口に物を放置していませんか	<input type="checkbox"/>
2	床の水たまりや氷、油、粉類などは放置せず、その都度取り除いていますか	<input type="checkbox"/>
3	安全に移動できるように十分な明るさ（照度）が確保されていますか	<input type="checkbox"/>
4	転倒を予防するための教育を行っていますか	<input type="checkbox"/>
5	作業靴は、作業現場に合った耐滑性があり、かつちょうど良いサイズのものを選んでいませんか	<input type="checkbox"/>
6	ヒヤリハット情報を活用して、転倒しやすい場所の危険マップを作成し、周知していますか	<input type="checkbox"/>
7	段差のある箇所や滑りやすい場所などに注意を促す標識をつけていませんか	<input type="checkbox"/>
8	ポケットに手を入れたまま歩くことを禁止していますか	<input type="checkbox"/>
9	ストレッチ体操や転倒予防のための運動を取り入れていますか	<input type="checkbox"/>

チェックの結果はいかがでしたか？ 問題のあったポイントが改善されれば、きっと作業効率も上がって働きやすい職場になります。どのように改善するか「安全委員会」などで、全員でアイデアを出し合いましょう！



厚生労働省・都道府県労働局・労働基準監督署